



草刈りの様子

上山自治会は、鹿角市の中央部に位置し、尾去沢小学校入口にある自然に囲まれた静かな住宅地です。当自治会は、昭和37年に尾去沢山の労働者を北海道や岩手県から迎えるために、もともと原野だった場所を住宅地として整備してできました。鉱山閉山後、労働者はほかの場所へ引っ越し、その代わりに

草刈りや神社の祭典、敬老会などがあります。特に老人クラブが活発に活動しており、児童公園や尾去沢小学校の子どもたちが植林した城山野球場の周辺などの草刈りを行っています。また、敬老会では自治会館に集まり、昼食を取りながら懇談することで交流を深めています。当自治会は、他地区と同様に高齢化が進んでいます。65歳以上の割合が半数以上を占めており、今後ますます高齢化が進むと考えられます。会員の平均年齢が上がってきている中で、将来を見据えた自治会の活動あり方などを考え、これまで行ってきた活動を継続していけるよう内容の見直しも行いながら、取り組んでいきます。

産業活力課 観光交流班 ☎ 30-0248



上山自治会 会長
海沼 亨さん
Toru kainuma



老人クラブが活発に活動する自治会

引越してくる方々がいるといったように、人の入れ替わりの激しい自治会でした。当自治会の活動には、草刈りや神社の祭典、敬老会などがあります。特に老人クラブが活発に活動しており、児童公園や尾去沢小学校の子どもたちが植林した城山野球場の周辺などの草刈りを行っています。また、敬老会では自治会館に集まり、昼食を取りながら懇談することで交流を深めています。

当自治会は、他地区と同様に高齢化が進んでいます。65歳以上の割合が半数以上を占めており、今後ますます高齢化が進むと考えられます。会員の平均年齢が上がってきている中で、将来を見据えた自治会の活動あり方などを考え、これまで行ってきた活動を継続していけるよう内容の見直しも行いながら、取り組んでいきます。

日本語学指導員現地レポート
第11代日本語学指導員 戸脇美夢さん
三重県出身。留学経験を経て、国際教養大学専門職大学院にて日本語教育を学び、多くの異文化交流イベントの企画・運営に携わるなど、豊富な国際交流経験を活かして渡航。



2020年からの約2年間の任期も8月末で終わりを迎えました。新型コロナウイルスの感染が拡大する中での渡航となり、最初の1年は思い通りに活動できなかった部分もありました。その後、対面授業が再開され、生徒や友だちと気軽に会えるようになってからは、あつという間に時間が過ぎたような気がします。

ハンガリー語が全く話せない状態で始まった日本語教室は、初めは授業の準備に時間がかかり、常に不安と緊張でいっぱいでした。しかし、回数を重ねるにつれ、生徒の方から話しかけてくれることが増えてきて、生徒との距離も縮まり、授業が楽しくなりました。学校の授業ではないので、テストや成績などはありませんが、生徒は皆とても熱心で、教えがいがありません。ある生徒はブダペスト日本文化センターが主催した動画コンテストに参加し、優秀賞を受賞しました。また別の生徒は、ブダペストの大学の日本語学科に合格しました。夏休みの間も、宿題や作文のチェックをしたり、希望する生徒にオンラインで授業を行いました。

日本文化も積極的に紹介しました。特に去年行った書道のワークショップは、嬉しいことに大人気で、日本の伝統文化に対するショプロン市の方々の興味関心がうかがえました。若い世代向けには、アニメ映画を見たり、「POP」を歌ったりと、ポップカルチャーの紹介も行いました。また、アパートに生徒を招待して、一緒に餃子と寿司を作りました。まだまだお互いの国を自由に行き来することが難しい時勢ではありますが、今後も鹿角市とショプロン市の交流が長く続いていくことを願っています。これまで私のレポートをご覧いただき、ありがとうございました。



生徒と折り紙に挑戦しました

ブログ公開中 <https://my-sopron-life.blogspot.com/> ぜひご覧ください。

地域の良さを再認識することで、地域を誇り、自ら発信できるきっかけになるよう、鹿角の魅力を毎月お届けします。今回はかづの北限の桃について紹介します。

「かづの北限の桃」は、市場に出荷する時期が最も遅い産地という意味合いで「北限の桃」と名付けられ、毎年8月下旬から9月下旬まで収穫されます。鹿角地域で栽培されている桃は主力品種の「川中島白桃」を筆頭に、「あかつき」「玉うさぎ」など約20種類もあります。光センサー選果機により糖度が10・5度以上であり、大きさと色合いの基準を満たした桃のみが「かづの北限の桃」として出荷されます。令和3年には、台湾へ輸出もされました。台北市の百貨店で販売されるなど、国内のみならず海外でも鹿角の桃が評価されました。

鹿角の桃の栽培は、平成6年からはじまりました。りんご農家がりんごの病気や台風被害、価格低迷などによる収入減に対する改善策として、桃に転換し始めたことがきっかけでした。栽培

かづの北限の桃



北限の桃は、甘みだけではなく酸味も楽しめるのが特徴です。品種によって色や形、肉質も違うのでさまざまに桃を食べ比べて、お気に入りの品種を見つけてみてはいかがでしょうか。北限の桃を使ったジュースやアイス、クラフトビールなどの商品も多数販売されているので贈り物にもおすすめです。

目指せ!! 鹿角ガイド

ステキな鹿角をみんなでPRしよう

できたてほやほや 地元の新店情報 フレッシュな店っこ

てもみ屋 縁

新店舗オープンのきっかけ

店名の「てもみ屋 縁」は「てもみの癒しで身体も心もほぐしていただきたい。お客さまとスタッフ、また技術を学びに来る方との素敵なご縁を繋ぎたい」という想いからつけました。全ての方が忙しい毎日を忘れて、身体も心も整う、そんな空間づくりを目指します。

リラクゼーション技術の習得支援も行い、「女性が「手に職」を付けられる場所」、「技術を習得した女性が働ける場所」として提供したいと考えています。

素敵なご縁が繋がる、素晴らしいサロンになるよう、全力で頑張ります。場所は鹿角市役所近く、ファミリー寿司「一番星」様の隣りです。二人同時に施術することもできますので、ご予約をお待ちしています。



Instagram



代表：大西 奈美子さん



所在地：花輪字蒼平 56-6
連絡先：☎ 050-8884-8846
事業内容：全身もみほぐし、骨盤矯正、肩甲骨はがし、脚リフレクソロジー、ドライヘッドスパ
9月11日☑オープン

注目のこだわりポイント



全身もみほぐしのほか、骨盤矯正や肩甲骨はがし、脚リフレクソロジーなどその日の体調で追加できます。

ドライヘッドスパで頭の凝りを取り、眼の疲れにも対応します。睡眠が浅い方にオススメで